

秋のそら音

大アマチン祭企画・西文化小劇場開館30周年事業

作・演出 齋藤敏明

【開催会場】

西文化小劇場（地下3階ホール）

【開催日時】

11月1日（金）

開演 14時00分 そら組

開演 18時30分 おと組

11月2日（土）

開演 11時00分 おと組

開演 15時30分 そら組

※開場時間は各公演30分前

【料金】（日時指定、自由席）

一般 前売 4,000円／当日 4,500円

学生 前売 2,500円／当日 3,000円

友の会・障がい者割 3,800円／当日 4,300円

※販売状況により当日券をご用意できない場合がございます。

《チケット取扱い》

7月19日（金）より発売開始

・名古屋市西文化小劇場 TEL 052-523-0080

＜9：00～20：00＞※日曜・祝日は17：00まで。休：月曜日（月曜が祝休日の時はその直後の休日でない日）

・名古屋市文化振興事業団チケットガイド TEL 052-249-9387

＜平日9：00～17：00＞※チケット郵送可。※郵送の場合手数料等が必要になります。

・名古屋市文化振興事業団が管理運営する文化施設窓口＜土日祝日も営業＞

・インターネット予約はこちら ＜二次元コードを読み取りチケットフォームよりご予約ください＞



プロジェクトSANFAとは、天野鎮雄（アマチン）さんと共に始めた制作集団です。演劇のみならず他分野の芸術とのコラボレーション作品を創り上げることを目指しています。
その第1弾は天野さん主演による「マッピングDEシェイクスピア『The Tempest』」（2021年10月／アートピアホール）でした。
その第2弾を開催しようとして昨年6月より準備していたのが本企画です。誠に残念ながら昨年11月に天野さんは亡くなれましたが、どうしても本企画を実現したいとの思いで、一周忌にあたるこの時期に開催する運びとなりました。出演者、スタッフとも天野さんに縁のあった方を中心にお声がけし、集まっていただきました。
演劇とダンス、音楽との共同作業による一大プロジェクト作品です。

深まりゆく秋の黄昏に、うつろう過去の幻影、夢の足跡。
老父は誰に向かい、何を語り続けるのか！？
さまよえる魂を描く渾身の物語。乞うご期待！

「両組」

老父
(海原鏡太郎)

伊沢勉

少女
(福井光江)

田中すみれ



作・演出
振付
作曲
舞台監督
舞台美術
照明
音響
衣裳
小道具
演出助手
大道具製作
制作
宣伝美術

齋藤敏明
田中りえ
押山晶子
長野友佳
島田臣 <Mack M. Shaper>
福井孝子
尾嶋砥
木場絵理香
久野周一
みなみ津姉
(有) ステージクラフト三舞
野村大介、藤井奈緒美、いのこ福代
宇野伊世



主催・企画・制作 プロジェクトSANFA
共催 西文化小劇場
協賛 宗次ホール
後援 TOKAI RADIO
東海テレビ放送
愛知芸術文化協会 (ANET)
協力 劇座
金澤志保バレエスタジオ
「大アマチン祭」実行委員会

11月1日(金) 開演14時00分 そら組
開演18時30分 おと組
11月2日(土) 開演11時00分 おと組
開演15時30分 そら組

※開場時間は各公演30分前

「そら組」

11月1日(金)
14時～
11月2日(土)
15時30分～

娘
(越智美音子)

中田裕子

息子
(海原康平)

伊藤順一

息子の妻
(海原阿弥)

西脇瑞紀

老父の妹
(金丸晶子)

亀子祐美

謎の女
(小川博美)

廣瀬菜都美

家政婦
(池野瞳)

いのこ福代

不動産屋
(青山大将)

山口雅也

「おと組」

11月1日(金)
18時30分～
11月2日(土)
11時～



景山紀子



丹羽智則



佐々木和代



藤井奈緒美



福満薫



ジル豆田



末吉康治



「両組」

町の人々



柴田和子



寺田美香



早川貴大



松本広子

女子高生たち



櫛田樹里



杉山軸徠



竹内小夏



桺山瑠花



平野詩織

子どもたち



中垣花琉



中越碧士



中越ゆず



藤澤瑞季



【会場案内・お問合せ】

西文化小劇場

名古屋市西区花の木2丁目18-23

TEL 052-523-0080

- ・地下鉄鶴舞線「浄心」下車 4番出口より南へ徒歩3分
- ・市バス「西区役所」下車すぐ(名駅12号系統、西巡回系統)
- ・市バス「浄心町」下車 南へ徒歩4分(栄25号系統、栄27号系統、名駅12号系統、名駅15号系統、西巡回系統)